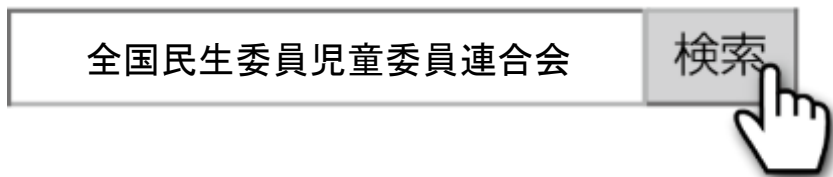


第二の人生を謳歌する

経験を生かす
地域が活きる

民生委員



<http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/index.html>

※本資料は、「民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクト(大阪府福祉部地域福祉推進室地域福祉課)」の取組みにより作成したものです。

あなたのこれまでの仕事経験を地域が必要としています。

民生委員とは

私たちが住む地域の中には、生活を営む上で様々な悩みを抱えている人が多くいます。例えば、子育てや介護、地域からの孤立・孤独、貧困などです。

これらの悩みや困りごとは、すべて民生委員に相談することができます。民生委員は、必要に応じて様々な機関と連携を図り、**生活の手助け**をします。

民生委員は私たちと同じ地域で暮らし、ボランティアとして活動を行っているため、身近な存在として相談することができます。

～生かせる経験例～



活動例

見守りに関すること

【一人暮らしからくる寂しさ、孤独死の問題】

民生委員は、訪問活動を定期的に行っています。困りごとがあれば相談にのったり、安心して暮らせるよう見守りを行っています。必要であれば専門機関やサービスにもつなげます。



【うちの子が学校から家まで帰れるか心配】

民生委員は、小学生が安全に帰宅できるように見守り活動をしています。小学生が安全に帰れるように、人通りの少ない場所や交通量の多い場所を中心に見守りをしています。

交流に関すること

【周りの方とのつながりがなく、孤立している問題】

民生委員は、地域行事なども企画します。それによって地域住民が交流する機会や外出する機会を増やし、つながりづくりや孤立防止に努めています。



【孤食の問題】

民生委員は、定期的にサロンを開催しています。住民が集まり一緒に食事をし、いろいろな話をしながら交流を深めます。その他、体操や行事なども行っています。

子育てに関すること

【食費などの金銭的課題、交流の問題】

地域課題として⇒金銭：子ども食堂の運営補助
交流：子どもサロンの活動



民生委員はこのように課題を抱えた人を訪問等によって発見し、地域活動につなげそのあとの子どもの成長を支える活動をしています。